

■田中館愛橘 帝大教授として日本の物理学の基礎を築き、自ら退官して後は、様々な国際会議に出席し続けた。

たなかだてあいきつ
松下村塾・・・1856＝ 陸奥国二戸郡福岡村で、生まれる。

桜田門外変・・・1860＝ 4歳：
遣欧使節・・・1861＝ 5歳：叔父小保内定身から和漢の書を学ぶ。

禁門の変・・・1864＝ 8歳：下斗米軍七から武芸を、欠端武敏から書を学ぶ。
薩摩藩士密航1865＝ 9歳：藩校令斉場に入り、文武を修める。

明治維新・・・1868＝12歳：
戊辰戦争終・・・1869＝13歳：盛岡に出、照井全都に就いて経書を学び、
初の日刊新聞1870＝14歳：藩校修文所に入学して、和漢の学を修め、
廃藩置県・・・1871＝15歳：続いて、太田代恒徳の塾で、漢学を学んだ後、
学問のすすめ1872＝16歳：一家で上京し、慶応義塾に入学、
明治6年政変 1873＝17歳：退学し、フェントン夫人に就いて英語を学び、
佐賀の乱・・・1874＝18歳：英語学校に入学、

三つの内乱・・・1876＝20歳：東京開成学校予科3級に編入、

大久保暗殺・・・1878＝22歳： 改称された東京大学理学部に入学。

・・・・・・1880＝24歳： T.C. メンデンホールの指導と影響の下に東京と富士山頂の重力測定を行う。
明治14年政変1881＝25歳：札幌の重力測定、
新体詩抄・・・1882＝26歳： 卒業し、学生率いて、鹿児島・沖縄の重力測定。
岩倉具視没・・・1883＝27歳：父の死去後、 東京大学助教授に就任。電磁式方位計を研究、次いで地磁気測定に従事。
秩父事件・・・1884＝28歳：小笠原島の重力測定。
内閣発足・・・1885＝29歳： 日本式ローマ字綴り方を発案し、
帝国大学始・・・1886＝30歳： {Romazi Sinsei}を発行するなど、ローマ字普及に貢献。
国民之友始・・・1887＝31歳：日本各地、朝鮮南部の重力測定を行う。
初の対等条約1888＝32歳： 依頼免官し、私費でヨーロッパへ留学、グラスゴー大学ではW. トムソン(ケルビン)に師事、
帝国憲法発布1889＝33歳： ベルリン大学に転学し、

足尾鉋毒始・・・1891＝35歳： *帰国、帝国大学理科大学教授となり、理学博士号。濃尾地震の際にはその影響による地磁気の変動の観測
を行い、調査中に根尾谷断層を発見。
大本教・・・1892＝36歳：この地震の直後に設立された震災予防調査会に委員として参加、
郡司千島探検1893＝37歳：結婚。以後3年、全国の地磁気観測調査を行う。
日清戦争始・・・1894＝38歳：長女が誕生するも、産後の病で、妻が死去。電気力及び光力取調委員、万国測地学協会員。
白馬会・・・1896＝40歳：電気事業取調委員、

子規句歌革新1898＝42歳： 測地学委員会委員なり、シュツットガルトでの万国測地学協会総会に出席。この間、木村栄らが、水沢に
緯度観測所を実現。

Bushidou・・・1899＝43歳：帰国。
田中正造直訴1901＝45歳：
教科書疑獄・・・1902＝46歳：勲四等旭日小綬章。
日比谷公園・・・1903＝47歳： *ストラスブルグでの万国地震学会議創立委員となり、コペンハーゲンでの万国測地学協会総会に出席。
日露戦争始・・・1904＝48歳：日露戦争となり、陸軍中野電信隊で気球の研究に従事し、
日露戦争終・・・1905＝49歳：
満鉄発足・・・1906＝50歳：その功績で、勲二等旭日章。帝国学士院会員。
韓国反日暴動1907＝51歳：万国度量衡会議常任委員となり、パリでの総会に出席、欧米各国を廻って、
アサヒ創刊・・・1908＝52歳：電気単位調査を行い、電池を入手して、帰国。
伊藤博文暗殺1909＝53歳：陸軍軍用気球研究会委員。
韓国併合・・・1910＝54歳：母が死去。航空事業視察のため、欧州に派遣され、所沢飛行場建設。 _ローマ字新聞を創刊。
大逆事件判決1911＝55歳：通俗教育調査委員会委員。 _{ローマ字世界}を創刊。
明治天皇没・・・1912＝56歳：
大正政変・・・1913＝57歳：パリでの万国度量衡会議総会に出席、電気単位に関する特別委員。
第一次大戦始1914＝58歳：文部省測地学委員会委員長。
21ヶ条要求・・・1915＝59歳：「航空機講話」発行。
民本主義・・・1916＝60歳：東京帝国大学航空学調査委員長。勲一等瑞宝章。
ロシア革命・・・1917＝61歳： *辞表を提出し、東京帝大を退官、その後の定年制のもとになる。外務省囑託としてパリ講和会議に出席。
本格政党内閣1918＝62歳：ヨーロッパ各国へ出張、海軍省の依頼で航空機関係の調査をし、外務省囑託で航空条約締結に関与。
ベルサイユ条約・・・1919＝63歳： _ブラッセルでの第一回国際学術研究会議及び地磁気・空中電気国際会議に出席、後者の会長になる。
大暴落・・・1920＝64歳：諸官庁から航空機関連調査依頼。 _パリでの万国度量衡会議、ミラノでの国際連盟協会会議に出席。
原敬首相暗殺1921＝65歳：パリでの万国度量衡会議に出席、

関東大震災・・・1923＝67歳：パリでの万国度量衡会議及び物理学会に出席、
護憲三派圧勝1924＝68歳：マドリッドでの測地学・地球物理学国際会議、ロンドンでのケルビン100年記念会に出席。
治安維持法・・・1925＝69歳：学術研究会議副議長。貴族院議員。
円本時代始・・・1926＝70歳：パリでの国際航空委員会に日本政府団長として出席。太平洋学術会議副会長。
金融恐慌・・・1927＝71歳：ジュネーブ、プラハ、パリでの諸国際会議に出席。
共産党事件・・・1928＝72歳：ブラッセル、ライデン、ベルリンでの諸国際会議に出席。 _フランス政府からレジオン・ド・ヌール勲章。
世界恐慌・・・1929＝73歳：パリ、コペンハーゲン、アーヘン、ジュネーブでの諸国際会議に出席。
海軍軍縮条約1930＝74歳：ジュネーブ、ロンドン、ストックホルム、ハーグでの諸国際会議に出席。コンスタンチノーブルのトルコ政府ローマ字委員を訪問。文部省臨時ローマ字調査会委員。
満州事変・・・1931＝75歳：万国度量衡会議常任委員を辞任。ジュネーブ、パリでの諸国際会議に出席。
五一五事件・・・1932＝76歳：ジュネーブ、スヘフェニンヘン、アムステルダムでの諸国際会議に出席。
国際連盟脱退1933＝77歳：御講書始で御進講。ジュネーブ、リスボン、ローマでの諸国際会議に出席。
芥川直木賞始1935＝79歳： *パリ、ロンドン、ブラッセル、ワルシャワ、ゼプロニックでの諸国際会議に出席を最後に、

日中戦争始・・・1937＝81歳：
健保+総動員 1938＝82歳：随筆集「葛の根」出版。
年金+総武装 1944＝88歳： _朝日文化賞を受賞・文化勲章を受章し、
メデー事件・・・1952＝96歳： _没した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「日本の群像」、平凡社百科事典、「目でみる日本人物百科」、